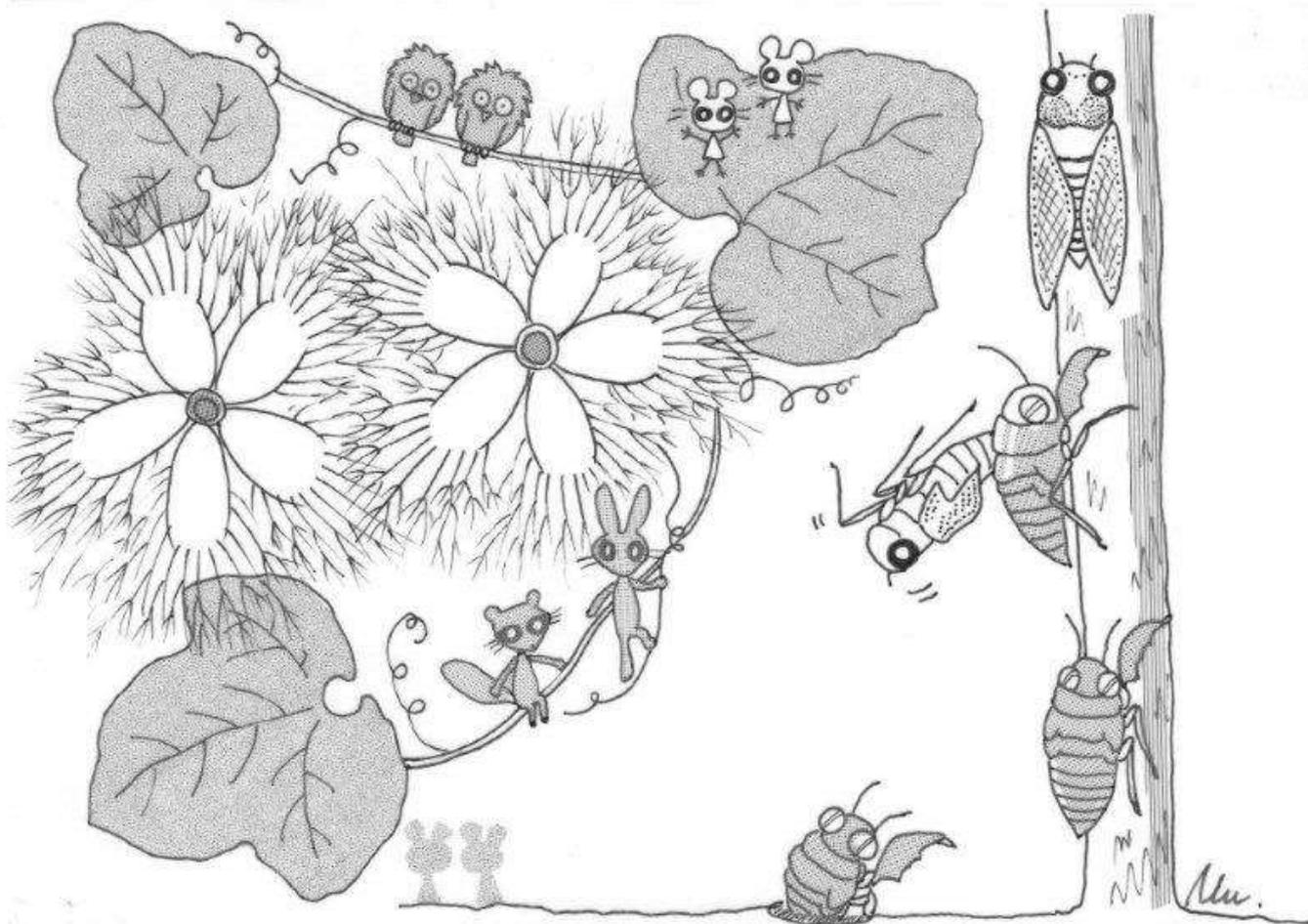




ゴロスケ報々



友の会行事のお知らせ

●横浜自然観察の森ボランティアまつり●

10月21日(日)10時から森のボランティアまつりを行います。(ごろすけ館前集合)
 参加者は友の会会員＋一般参加者(40名まで)※一般参加者は申し込み制です。
 内容は昨年とほぼ同様ですが、今回は「森のボランティア体験」(ZFC担当)と同時開催なので、1
 グループはZFCの体験、もう1グループはそのほかのPJの体験を予定しています。会員の皆様には、
 参加者としてだけでなく、お手伝いもよろしくお願いいたします。

担当：事務局

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、
 自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を
 育てようということを目的としています。

事務局からのお知らせ

●7月定例会報告●

H24. 7. 15 (日) 13:00~16:30

出席者 山口、村松(議長)、片岡、中里、青木、藤田、落合、中塚、秋元、大浦、吉田、高橋、
関根(記録)、古南R、森R

1. 栄区8月15日イベントについて区(栄区区政推進課原口課長)との協議

7月1日(日)の横浜自然観察の森利用推進会議の席上で、栄区が計画しているイベントについて区側から、豊かな水と緑、多様な生き物を体験・感動を通して栄区の魅力を発信していきたい。そのため森の家と観察の森を会場にイベントを実施したい。との説明がありました。しかしその内容はモンキチョウ広場に20mのシロナガスクジラのバルーンをあげるとか、栄区出身の歌手のコンサートとか、来年横浜で開催される「アフリカ開発会議」にむけアフリカの音楽や楽器の紹介とか、上記の栄区のそして観察の森の魅力とはかけはなれた内容でした。利用推進会議では多数の疑問が出され、区の再考をお願いしました。しかしその3日後われわれの意見はまったく無視された形で新聞発表され、ホームページにも掲載されました。(栄区ホームページを参照してください)そこには「M I S I Aの森プロジェクト」と題されたイベントのPRがされていました。

※M I S I A・・・歌手、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)名誉大使。

そこで再度区側の話を知ろうと、この日に担当課長に来ていただきました。

ここでも様々な意見が出ましたが、このイベントに賛同する意見は一つも出ませんでした。最終的に友の会として以下の要望を区に持ち帰り、20日までに回答いただくことになりました。

- ①イベントの実行委員会への観察の森に知見のある者の参画
- ②今後の利用推進会議への区の参加
- ③m u d e f(「音楽とアート」を通じ、地球規模の問題解決のために設立された、M I S I Aが理事を務める一般財団法人。今回のイベントの企画を担当)との関係について再考
- ④8月15日のコンテンツは見直せるのか。
- ⑤合意形成の方法見直し
- ⑥クジラをあげる場合、地形・歴史・化石などのつながりを栄区でよく検討し発信願いたい。
- ⑦この企画に「栄区」をきちんと明示。

2. 各行事、ならびに各P J、グループの活動報告、活動予定の確認をしました。

3. ごろすけ館利用について、利用予定、看板制作(Z F Cに依頼)、各P Jのパネル展示などについて確認しました。

4. 事務局より

- ・現在の印刷機が老朽化にともない、ごろすけ館の活用にあわせて新しいプリンター、PC等を購入します。
- ・各P J・グループは友の会の腕章の確認をお願いします。
- ・ごろすけ館の倉庫内のロッカーとラックの利用希望をお願いします。
- ・10月21日の「森のボランティアまつり」の内容を検討しました。

5. センターより

- ・センター主催行事ホテル観察会への協力に感謝します。
- ・アンテナを設置しトランシーバー7台が使用できるようになります。活動時の活用をお願いします。
- ・業者による危険な枯れ木等の伐採があります。

次回の定例会は9月16日(日)13:00~ センター研修室
また定例会終了後(15:00)管理保全計画第2回検討会議があります。
どちらも友の会会員どなたでも参加できます。

森の広さを実感？できるおはなし

横浜自然観察の森の広さは約45ha（ヘクタール）、というのは時々聞きますが、これはいったいどれくらいのおおきさなのでしょう。1haは100メートル×100メートルなので、かけこで100メートル走の線がまっすぐとれるような小学校の校庭くらい、ということになります。ちなみに全国の小学校の平均は敷地で1.6ha、運動場で0.8haくらい、ということで、45haは小学校28校分、運動場56個分くらいの広さです。30坪（99平方メートル）の敷地の家が道もなくびっしり並ぶと4,545戸分（4人家族なら1万8千人分）、75平方メートルの3LDKのマンション（専有部分のみ）なら6,000室分（4人家族なら2万4千人分）なので、森に動物は何頭いるのか知りませんが、人間よりはゆったり暮らしているのかな、なんて、急にうらやましくなってしまいます。こういう話のときによく出てくる東京ドーム（行ったことないので実はよくわからない尺度）は約4.7haということで10個弱（5万人のコンサートなら50万人分）、横浜スタジアムは約2.6haということで17個、関係ありませんが地函で目についたので江ノ島は38ha（勝った！？）、城ヶ島は99ha（さすがは県内最大の自然島）、みなとみらい21地区は186ha（円海山緑地全部が束になれば200haなので勝てる！？）というふうな具合です。木々に囲まれ、起伏が大きい森の中を歩いていても実感がわきませんが（本当は数字ではなくてこっちが正しい「実感」のはずなのですが）、実はかなり広いんですね。静かな森の中で、ところどころにある広場や、ちょっとひらけた空間を独り占めする瞬間、これは相当に贅沢なことなのかもしれません。じっくりあじわっておきましょう。

(やまひよん)

友の会行事のお知らせ

●写真展「森のいきものたち:調査用カメラがとらえた動物たちの姿」●

森の中に設置した調査用のカメラが、動物たちの普段の様子をとらえました。
私たちが歩くネイチャートレイルのすぐ隣は、彼らの世界です。
カメラがとらえた動物、鳥、そして不思議なものたちの写真展を開催しています。
ほ乳類は夜行性のものが多く、また用心深いため、タイワンリス以外の姿を、私たちが見る機会はめったにありません。なかなか目にするのでできない動物たちの姿・生態を、ぜひのぞきにきてください。昼の森では出会えない生きものたち、ノウサギ、タヌキ、アライグマも確かにこの森で生活しています。
あなたも森の動物を見つけに来ませんか！

日時：7月14日(土)～9月8日(土)（最終日は11時まで）
場所：横浜自然観察の森ボランティア活動拠点「ごろすけ館」

事務局内調査グループ「定点カメラで動物調査」

●定点カメラで動物調査●

「定点カメラで動物調査」
9/8(土)、10/13(土)
9:30～12:00

9:30～11:00の調査は友の会会員向け、11:00～12:00の写真確認は一般向け。
雨天の場合、日程を変更する可能性あり。センターに確認のこと。
汚れても良い、白っぽい服、動きやすい靴で。タオル、水筒持参。
5月～12月の毎月第2土曜日。ごろすけ館集合。

事務局内調査グループ「定点カメラで動物調査」

●みずきの池ハイド前の環境整備！！をしよう●

みずきの池の眺望を良くするため、ハイド前に茂っている草刈りを行い、池を飛び交うカワセミのあのコバルトブルーが目に焼きつくように、そして、秋口にやってくるオシドリが見られるよう環境整備を行ないます。

1. 日 時 平成24年9月8日 土曜日
2. 集合場所 観察センター前 9時30分
3. 作業時間 10時00分～11時30分
4. 作業場所 みずきの池ハイド前
5. 持ち物 昼食・飲み物・軍手・汚れても良い服装

*例年7月ともなれば、みずきの池ハイド前は草ぼうぼうとなりますが、カワセミの2番子がやってくる8月を避けて、幼鳥が落ち着く9月に入ってから草刈りの環境整備をいたします。

担当 KFC (カワセミファンクラブ)

●いつでも、どこでも、身近な自然の案内人講座 2012●

2012年度横浜自然観察の森友の会
自然案内人講座 ご案内

★概要

タイトル：「いつでも、どこでも、身近な自然の案内人講座 2012」

期日： 2012年9月1日（土）・2日（日）2日間の連続講座 それぞれ9時30分～16時

場所： 横浜自然観察の森 自然観察センターおよびフィールド

参加者： 定員30名程度

参加費： 友の会会員 500円/人・二日間（会員外は1000円） 行事保険・資料など

★内容

横浜自然観察の森のガイドウォークで実践しているインタープリテーションの基本を、プログラム作りを通して理解する。

★プログラムの内容

（一日目） 自然のメッセージを受け取る多様な視点に気づこう

（二日目） 自然のメッセージをわかりやすく伝えてみよう

（本番のガイドウォークでインタープリテーションを体験）

★申し込み

担当：横浜自然観察の森友の会 中塚

電子メールか往復はがきで、以下の項目を。

氏名・性別・年齢・住所・電話番号・電子メール

電子メール charlieonearth@c3-net.ne.jp

往復はがき 〒247-0013 神奈川県横浜市栄区上郷町 1562-1

横浜自然観察の森友の会 自然案内人講座担当

●森の絵本を読んで話をしよう！●

森の絵本づくりの会からのお知らせ

” 森の絵本を読んで話をしよう！ ”

絵本の会の人たちと一緒に森の絵本を声に出して読んでみませんか。
声に出すことで絵本に登場する生き物や木や花が飛び出してくれますよ。
また、いままで気づかなかった新しい発見があるかもしれません。
” 読み聞かせ ” のポイントも教えてもらえます。

日時 9月19日（水） 10時30分から12時まで（雨天決行）

集合場所 横浜自然観察の森 ボランティア活動拠点 ゴロスケ館

参加費 無料 どなたでも参加できます

申し込み方法 当日直接 ごろすけ館へ

森の絵本づくりの会 しかま

観察センターのとりくみ

いきものを知る守るシリーズを実施しました「水辺のにぎわい月間」

小学生とその保護者を対象に、調査体験&伝える環境教育を組み合わせ、体験していただくイベントです。

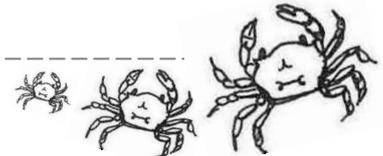
水辺のいきものパトロール隊になろう

6月10日(日) ホタルをテーマに、ホタルのえさであるカワニナを調べ、どんな環境にどのぐらいのカワニナがいるのか調べていただきました。見つけた貝の結果をまとめ、発表する体験も行い、いきものを通して水辺の環境を見ていることに気付いていただきました。10日参加した子供達は、実践編のイベントとして「ホタルパトロール隊」の隊員になっていただきました。紙芝居の上演やホタルの成虫を調べる調査体験を行いました。子供達は100人以上の方へ紙芝居を読み、ホタルの暮らしや見る際のマナーを伝えパトロール隊として活動していただきました。

いたち川のちいさいいきものをさがそう

8月4日(土)、水辺のいきものをテーマに、いたち川とミズキの池の水生生物を調べ、それぞれ、どのような場所にどないいきものが暮らしているのか、川に入りながら調べ、分類をしました。見つけた生き物は、ポスターに「種類・数・気付いたことなど」をまとめ、発表しました。

普段何も居ないように見える川も、実は小さな生き物たちが沢山暮らしている、そんなにぎわいに出会えた一日でした。8月下旬からは調べた結果をセンター内に展示しますので、是非見に行ってください。



観察センターからのお知らせ

<整備工事のお知らせ>

先日7月1日の利用推進会議にて、観察の森の整備工事内容について、話しがありました。横浜市では、利用者の皆様の利便性向上を図るため、老朽化した木製階段等の改修とあわせ、バーベキュー場の一部に駐車場を整備することとなりました。

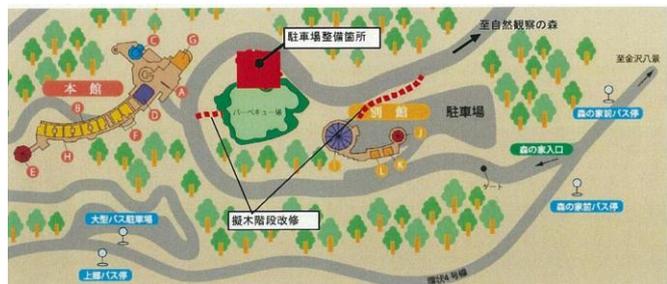
【森の家バーベキュー場周辺の設備の改修工事】

改修箇所 ※地図参照

- ①階段 2箇所
- ②バーベキュー場一部に、駐車場の整備
(25台程度・芝生舗装)
- ③車道 歩行車帯の整備

時期

8月下旬～12月下旬



【その他の整備】

改修内容

- ①野外サインなどの全体的な見直し
- ②園路等の改修工事(木道や階段・ベンチなど)

時期

年度内工事を予定

セミのコーラスの順番 in 横浜自然観察の森

夏の森の中を歩いていると、必ず聞くことができるセミたちの鳴き声。読者のみなさんは、園内でどの種類のセミが、いつごろから鳴いているのかご存知ですか？

ここでは、レンジャーが毎日（休館日を除く）記録している生き物データの内、過去10年間のデータをもとに、セミの種類とその鳴き声初認日についてまとめました。

図1は、セミの各種の鳴き声初認日の過去10年間の平均を示したものです。この図では、点の位置が低いほど、早い時期に鳴きだすことを示しています。

みなさんが想像していた種類数や鳴く順番と比較してみて、結果はいかがだったでしょうか。

ちなみに、今年のセミの鳴き始めは、ニイニゼミは例年より比較的遅く、ツクツクボウシとクマゼミは例年よりも比較的早いという結果でした。

暑い日が続きますが、少しセミの鳴き声にも耳を傾けてみてください。＜瀧本 宏昭＞

2012年の種ごとの初認日

ニイニゼミ	7/4
ヒグラシ	7/14
ミンミンゼミ	7/24
アブラゼミ	7/24
ツクツクボウシ	7/26
クマゼミ	8/1

※色が塗られているマスは、前日が休館日のため、前日に鳴き始めた可能性もある

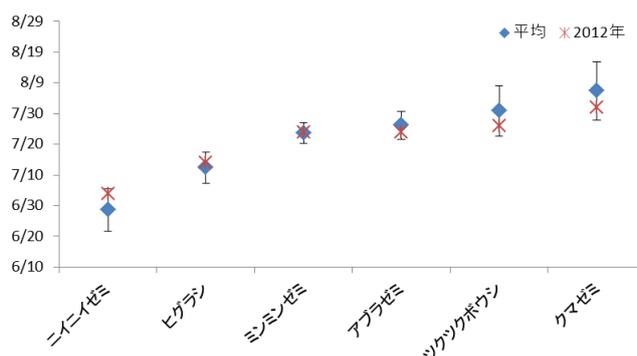


図1 横浜自然観察の森におけるセミの過去10年間の平均初認日 (2003年-2012年)



ホランティアさん ありがとう



- 6月 カワセミファンクラブのみなさま
- 6/23 小泉さん・村松さん・山本さん
- 6/24 秋元さん・山口さん・田仲さん
- 7月 カワセミファンクラブのみなさま
- 7/10 野草プロジェクトのみなさま
- 7/8 鳥のくらし発見隊のみなさま
- 7/12 平野さん (カワセミファンクラブ)
- 7/12 野草プロジェクトのみなさま
- 7/18 森の絵本づくりの会のみなさま
- 7/21 雑木林ファンクラブのみなさま
- 7/21 畑プロジェクトのみなさま
- 7/21 雑木林ファンクラブのみなさま
- 7/28 雑木林ファンクラブのみなさま
- 8月上旬まで 秋元さん・漆原さん
- 8/4 漆原さん (事務局)
- 8/15 ハンミョウの会のみなさま

- 写真提供のご協力
- ゲンちゃん・ヘイちゃんの紙芝居劇場サポート
- ゲンちゃん・ヘイちゃんの紙芝居劇場サポート
- 写真提供のご協力
- 園内樹木伐採の確認協力
- 保全管理計画に伴うヒアリングへのご協力
- 保全管理計画に伴うヒアリングへのご協力
- 保全管理計画に伴うヒアリングへのご協力
- 保全管理計画に伴うヒアリングへのご協力
- 日清オイリオ株式会社社会貢献活動ご協力
- 保全管理計画に伴うヒアリングへのご協力
- 保全管理計画に伴うヒアリングへのご協力
- 横浜栄高校フィールドワーク活動協力
- 機材の貸出と相談
- いきものを守るシリーズサポート
- 保全管理計画に伴うヒアリングへのご協力

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市長区上郷町 1562-1 TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org <http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

行事スケジュール 8月～10月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●季節行事●

●自然の案内人講座 →5ページ参照
9/1(土)&2(日) 9:30~16:00
参加費:500円/人(会員外は1000円)
申し込み:メールか往復はがきで友の会 中塚まで

●森のいきものたち:調査用カメラがとらえた動物たちの姿 →4ページ参照
7/14(土)~9/8(土)月曜休み
場所:ボランティア活動拠点「ごろすけ館」

●定点カメラで動物調査 →4ページ参照
9/8(土)、10/13(土) 9:30~12:00
集合:ごろすけ館
9:30~11:00の調査は友の会会員向け、
11:00~12:00の写真確認は一般向け。

●みずきの池ハイド前の環境整備
9/8(土) 9:30~11:30
集合:観察センター前 →4ページ参照

●森の絵本を読んで話をしよう!
9/19(水) 10:30~12:00
集合:ごろすけ館 →5ページ参照

●横浜自然観察の森ボランティアまつり
10/21(日) 10:00から
対象:会員、一般参加者(一般参加者は申し込み)
集合:ごろすけ館前 →1ページ参照

■森のちいさな探検隊
~秋の森ではじめて探し~
10/6(土)・10/7(日) 10:00~12:00
雨天時は10月13日・14日に延期。
対象:3歳~6歳の未就学児とその保護者 各日40名。
内容:秋のはらっぱを歩き、様々な生き物と出会い
触れ合います。
申込:事前申込み制。自然観察センターへ
締切:9/23(必着) 担当:自然観察センター

■いきものを知る守るシリーズ
~原っぱでバッタを調べよう~
9/22(土) 10:00~15:00
雨天時は9/29(土)に延期。
対象:小学生とその保護者40名。
内容:草原の生き物を調べ、守るための方法を考えます。
申込:事前申込み制。自然観察センターへ
締切:9/8(必着) 担当:自然観察センター

●定例行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜
~友の会の目的や活動内容の紹介とルールを~
10/21(日) 9:30~12:30
受付:直接、自然観察センターの研修室へ
対象:どなたでも 雨天催行
*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

●季節の森を歩こう(園内の自然案内)
~季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら~
9/2(日)・10/7(日)
1回目 11:00~ 2回目 13:00~
受付:30分前から 自然観察センター前にて
対象:どなたでも
担当:森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)
~のんびり楽しむバードウォッチング~
9/9(日)・10/14(日)
9:00~13:00 雨天中止
受付:自然観察センター前にて 対象:どなたでも
担当:鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう
~自然をテーマにした絵本づくり~
9/19(水)・10/17(水)
10:00~12:00 絵本製作
受付:ボランティアルーム 対象:どなたでも
担当:森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)
~ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい~
8/25(土)・9/22(土)・10/27(土)
1回目 13:00~ 2回目 14:00~
受付:30分前から 自然観察センター前にて
対象:子どもから大人までどなたでも
担当:自然と遊ぼう 毎月第4土曜(12月を除く)

発行日 2012年8月19日
発行 〒247-0013
横浜市栄区上郷町 1562-1
横浜自然観察の森友の会
電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892
郵便振替 00240-1-59172
年会費 大人 2000円 小中学生 600円
http://www.geocities.jp/yms_tomo/
E-mail:yms_jimu@yahoo.co.jp

【この会報は、友の会ボランティアによって作られています】

《全頁無断転載を禁じます》

次回:定例会9/16(日)、原稿締切9/22(土)、発送10/21(日)(発送担当:ZFC)